

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	ページレイアウト	巻タイトル	節タイトル	ページタイトル	画像ファイル名	キャプション(アンチエイリアス)	文章テキスト(文字コード)	ナレーション	リンク指定情報
2	ST	シュガーケーンフィールドの畔で-ハワイ日系人二世のライフヒストリー調査	プロローグ			プロローグ(サブタイトル的に)			
3	ST		プロローグ	空から見たカウアイ島	[01_01.jpg]			ホノルルで乗り換えた飛行機は、カウアイ島の玄開リフエ空港に到着しようとしています。	
4	ST		プロローグ	カウアイ島の空の玄開・リフエ空港	[01_02.jpg]			カウアイ島は、ハワイ諸島の中で最も西にある島でガーデンアイランドとも呼ばれる美しい島です。	
5	ST		プロローグ	かつての砂糖キビ・プランテーションの労働(1930年代)	[01_03.jpg]			そこには、プランテーション・キャンプを中心に独特のコミュニティが生まれ、人々の生活を支えてきました。	
6	ST		プロローグ	プランテーションで働く日本人女性	[01_05.jpg]			今日でも、この地域で暮らす人々の多くは、移民の子孫である日系やフィリピン系の二世三世で、かつてプランテーションで暮らした経験を持っています。	
7	ST		プロローグ	大戦に参加した日系二世兵たち	01_06.jpg]			なかでも、日系人二世は太平洋戦争で母国が敵国となるという特殊な経験をもち、激動の戦中戦後を生きてきました。	
8	ST		プロローグ	ノナカ・ヒデオさん、フジコさんご夫妻	[01_07.jpg]			現在、二世の多くはすでに高齢に達し、彼らの経験の多くが記憶の底に沈もうとしています。	
9	ST		プロローグ	協力者の方々	[01_08.jpg] [01_09.jpg] [01_10.jpg] [01_11.jpg]	調査に協力してくださった日系人の方々		これらの人々の生活の歴史を記録し、今日の問題を探りたい。そんな目的を以て1999年以来インタビュー調査を続けてきました。	
10	ST		プロローグ	協力者の方々	[01_12.jpg]	これは、カウアイ島日系人二世ライフヒストリー調査の記録である。			
11	ST		到着			到着(サブタイトル的に)			
12	ST		到着	ワイメアの町に入る	YM_MV01.movの頭の静止画	カウアイ島の南西部のワイメアの町に入る		私たちは、カウアイ島の南西部にあるワイメアという小さな町を調査地を選びました。貿易風の風下に当たる島の南西部は、天候がよく、砂糖キビの栽培に適し、古くからプランテーションが開かれました。	
13	MOV		到着	ワイメアの町に入る	YM_MV01.mov				
14	ST		到着	ワイメアの町に入る	YM_MV01.movのお尻の静止画	カウアイ島の南西部のワイメアの町に入る		車は、ベースとなるワイメア本願寺に到着しました。	
15	ST		到着	ワイメア本願寺	[02_01.jpg]			調査には、地元の仏教寺院、ワイメア本願寺の全面的な協力をいただきました。	
16	T		到着	境内の移民碑	[02_02.jpg]		ワイメア本願寺は、カウアイ島でもっとも古い仏教寺院。1899年にマナの耕地から移ってきたヤマダ・ケンリュウ開教使によって正式に開かれ、地元の日系移民たちの心のよりどころとなってきた。		
17	T		到着	鐘	[02_03.jpg]				
18	T		到着	日本語学校	[02_04.jpg]		寺には日本語学校が併設され、二世の日本語教育を担った。しかし、太平洋戦争が始まると、寺も日本語学校も閉鎖され、当時のオオダテ・チアキ開教使は本土に抑留され、寺は無体化した。戦後、寺は再建されましたが、日本語学校は再建されなかった。		
19	ST		到着	開教使 藤森宣明さん	[02_05.jpg]			お寺を守る開教使の藤森宣明さんは、調査の最大の理解者でもあります。	
20	ST		到着	ハリケーンをつめあと	[02_06.jpg]	しかし、赴任直後、カウアイ島を襲ったハリケーン・イニキによって寺と開教使住宅は完全に倒壊			
21	ST		到着	復興された本堂	[02_07.jpg]				
22	MOV W/TEXT		到着	藤森さんへのインタビュー	YM_MV02.mov	開教使 藤森宣明さん			
23	ST		地域を知る			地域を知る(サブタイトル的に)			
24	ST		地域を知る	カウアイ島の地図	[03_01.jpg]			インタビューを始める前に、大切なことがあります。ひとつは、土地についての知識と地理感覚を持つことです。	
25	ST		地域を知る	ハナレイ川の水系	未定	島の最北部ハナレイは、水が豊富で涼しく本土からの多くの避暑客でぎわう。		島の各地のフィールドトリップに出かけます。	
26	ST		地域を知る	タロイモ水田にて	[03_03.jpg]			映像は先住民、ハワイ人の人々が耕すタロイモ畑でボランティア作業をする学生たちです	
27	T		地域を知る	タロイモ水田にて	[03_04.jpg]		ハワイでは、先住民ハワイ人の文化復興運動が広がっている。ハワイ人は、このような二つの線に開かれた谷をひとつの共同体とし、アフアアと呼んでいる。	先住民の文化的シンボルであるタロイモの水田に入って草刈りの作業を手伝うことを通して、かれらの精神の一端に触れようというのです。	(リンク01) 古代のアフアアの再現CG (動画アニメとQVR)
28	ST		地域を知る	老人施設への訪問	[03_05.jpg] [03_06.jpg][03_07.jpg]	高齢化が進むこの地域を肌で実感する機会でもある。		また、以前、インタビューに答えてくださった1世のノナカ・タカノさんを老人施設に訪問しました。	
29	ST		ラポールを築く			ラポールを築く(サブタイトル的に)			
30	ST		ラポールを築く	二世のお年寄りたちとの交流	[04_01.jpg]			地元の人々、とくにインタビュー対象者との信頼関係を築きます。	
31	ST		ラポールを築く	ボトトラック式のパーティ	[04_02.jpg][04_03.jpg]	料理を持ち寄るボトトラックと呼ばれるパーティでは、ハワイ日系人ならではの料理も並ぶ。		パーティは、もっとも効果的な方法です。	
32	ST		ラポールを築く	地元紙の取材	[04_05.jpg]	地元紙Garden Islandの記者からインタビューを受け学生たち		地域からの理解が生まれれば、調査もうまく進みます。こうして、調査の準備が進んでいきます。	(リンク02) 掲載された新聞記事 [04_06.jpg], [04_07.jpg], [gardenisland.pdf]
33	ST		インタビューシートと事前のトレーニング			インタビューシートと事前のトレーニング(サブタイトル的に)			
34	T		インタビューシートと事前のトレーニング	インタビュー内容			インタビューのおもな項目 基本属性(生年月日、家族構成、居住など) 親世代の属性と社会移動 本人の生活史(生活史と社会移動、教育歴・職歴を含む) 子ども世代の属性と社会移動 現在の生活状態 日系人についての意識 他のエスニック集団との関係について 宗教について その他	インタビューの内容は、すでに準備段階から吟味されていなければならない。今回の調査では、対象者が、移民二世代であること、プランテーションという特殊な環境で生活してきたこと、戦争という厳しい時代を経験してきたこと、ハワイという多文化社会で生活してきたことなどの特殊な条件を考慮して、インタビューの項目が練られました。	(リンク03) インタビューシートの画像ファイル[05_01.pdf]
35	T		インタビューシートと事前のトレーニング	合宿でトレーニングする学生	(YM_MV03.mov)の頭の静止画		インタビューの最初に、 ・自己紹介 ・調査目的の紹介、対象者のプライバシーの尊重 ・テープによる記録の許可を取る。 終了後は、 ・お礼をのべ ・次回予約を取る	初めてのインタビューは、緊張します。ですから、事前に練習をしておかなければなりません。学生たちは、出発前、日本で合宿をして練習しました。(動画再生)	
36	MOV W/TEXT		インタビューシートと事前のトレーニング	合宿でトレーニングする学生	(YM_MV03.mov)		インタビューの最初に、 ・自己紹介 ・調査目的の紹介、対象者のプライバシーの尊重、テープによる記録の許可。 終了後は、お礼をのべ ・次回予約を取る		
37	ST		インタビュー				インタビュー(サブタイトル的に)		

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
38	T		インタビュー	インタビュー風景	[06_01.jpg], [06_02.jpg], [06_03.jpg]		インタビューは二人一組で行う。一人が質問し、もう一人が、記録やカメラの操作を補佐する。	インタビューが始まりました。最初は年齢や生年などの答えやすい項目から始め、徐々に、エピソードなどに広がっていきます。	
39	ST		インタビュー	ノナカ・マサさんのインタビュー	(YM_MV04.mo v)の頭の静止画			今回のインタビュー対象者は、お寺の門徒総代の野中マサさんです。なごやかな雰囲気の中でインタビューが行われます。	
40	MOV W/ TEXT		インタビュー	ノナカ・マサさんのインタビュー	(YM_MV04.mo v)		この映像はもちろ公開する許可を得ている。		
41	ST		インタビュー	マサさんの写真	[06_04.jpg][06_05.jpg][06_06.jpg]	アルバムは昔のことを思い出しやすいきっかけになる。			
42	T		インタビュー	ノナカ・タカノさんのインタビュー	(YM_MV05.mo v)の頭の静止画		タカノさんは、95歳。九州の八女市からハワイに嫁いだ。プランテーションで苦労してはたき、その後、現在のハナベベの周辺に農場を開いた。	日系一世の野中タカノさんのインタビューです。	
43	MOV		インタビュー	ノナカ・タカノさんのお尻の静止画	(YM_MV05.mo v)				
44	T		インタビュー	タカノさんのインタビュー	(YM_MV05.mo v)のお尻の静止画		タカノさんは、95歳。九州の八女市からハワイに嫁いだ。プランテーションで苦労してはたき、その後、現在のハナベベの周辺に農場を開いた。	タカノさんの語り口は確かです。彼女のなかで、思い出はすでに物語として結晶しているようです。数回、訪問しましたが、そのたびに同じお話を繰り返し聞きました。	(リンク04) タカノさんの報告書 [06_08.pdf]
45	T		インタビュー	タカキさん夫婦のインタビュー	(YM_MV06.mo v)の頭の静止画			次はタカキさんご夫妻のインタビューです	
46	MOV		インタビュー	タカキさん夫婦のインタビュー	(YM_MV06.mo v)				
47	T		インタビュー	タカキさん夫婦のインタビュー	(YM_MV06.mo v)のお尻の静止画		夫の正次さんは、製糖工場の自動車修理工として働き、妻のミヨノさんは、主婦として家庭を支えた。	正次さんの記憶はとこどこ曖昧です。それをミヨノさんが補います。多くの場合、インタビューはこのようなりとめない記憶の断片を繋ぎ起こしている作業です。しかし、その過程から事実が上積みされます。(動画スタート)	(リンク05) 正次・ミヨノさんの報告書 [06_10.pdf]
48	T		インタビュー	ノートとテープ	未定		インタビューの現場ではノートをつける。ノートは、きっちりとした文章である必要はなく、キーワードを並べる程度でよい。終了後、その日のうちに、録音テープで内容を確認しながら、文章にまとめておく。人間の記憶はもろいから、できるだけその日のうちに作業を行うことが	インタビューが終わると、ノートと録音テープが記録として残ります。	
49	ST		写真の処理とライフトキユメント	いろいろな写真	[07_01.jpg], [07_02.jpg], [07_03.jpg], [07_04.jpg], [07_05.jpg], [07_06.jpg], [07_07.jpg], [07_08.jpg], [07_09.jpg]			写真は、人生の大切な瞬間を記録しています。アルバムをみながらのインタビューで、その瞬間を思い出さずとも埋もれた記憶がまるとりとなってよみがえります。	
50	T		写真の処理とライフトキユメント	写真のスキャニング	[07_09.jpg]		取り込む作業には、スキャナを使用する。スキャナは携帯できるものが便利。画像の処理には、adobe社のPhotoshopなどのフォトレタッチング・ソフトを使用する。	これらの写真から重要なものを選び、許可をもらってコンピュータに取り込みます。多くの書かれた資料が見つかります。ライフトキユメントと呼びます。	
51	T		写真の処理とライフトキユメント	写真以外のライフトキユメント	[07_10.jpg], [07_11.jpg], [07_12.jpg], [07_13.jpg], [07_14.jpg], [07_15.jpg]		結婚証明書、卒業証書など、これらの資料は、インタビューの内容をより正確に事実と照合させるために活用する一方、もしインタビュー内容と異なっている場合は、そのような差異がなぜ生じたかを調べる。		
52	ST		現場を知る				現場を知る(サブタイトルの)	インタビューで触れられた現場を足で訪ねることも必要です。	
53	ST		現場を知る	サトウキビ畑(マカウエリ)	[08_01.jpg]				
54	ST		現場を知る	案内するマサさん	[08_01.jpg]		案内をしてくださったタカキ・マサさんは、ここで生まれ育った。	マカウエリのキャンプ1と呼ばれていた場所は、今ではサトウキビ畑に変わっています。	
55	ST		現場を知る	墓地	[08_02.jpg], [08_03.jpg]			畑を抜けたところに、墓地がありました。	
56	ST		現場を知る	墓地からみえる砂糖キビ工場	[08_04.jpg]			ここで働き、生涯をおえた日系人たちが眠ります。	
57	ST		現場を知る	工場付近の建物	[08_05.jpg]		プランテーションの往事の面影を残す、工場の周辺。	プランテーションの往事の面影を残す、工場の周辺。	
58	ST		現場を知る	管理者住宅	[08_06.jpg]		管理者たちが住んでいたキャビンは、今でも使われている。	管理者たちが住んでいたキャビンは、今でも使われている。	
59	ST		綿園				綿園(サブタイトルの)	あつという間に調査期間の2週間がすぎました。カウアイ島を去る日が近くなりました。	
60	ST		綿園	綿園の横内から	[08_08.jpg]			日本に帰ってきました。楽しかった旅の思い出にひたるまもなく、つぎの作業がまっています。ライフヒストリーをまとめる作業です。	
61	ST		報告を書く				報告を書く(サブタイトルの)		
62	ST		報告を書く	ゼミの授業風景	09_01.JPG			報告書は、全体で2万字程度で作成します。	
63	ST		報告を書く	テープ起こしの風景	未定		テープ起こしには、専用のトランスクリイバを使うと効率的。	その半分は、対象者について第3人称の文体で書く客観的な記述。残りの半分は、記録テープから起こされた対象者の肉声です。これら2つの異なる素材を組み合わせて、対象者の人生を再構築させます。	(リンク06) 2種類の記述の事例 - 3人称の文体とテープ起こし
64	ST		報告書のチェック-フォローアップ調査				報告書のチェック-フォローアップ調査(サブタイトルの)		
65	ST		報告書のチェック-フォローアップ調査	朗読の視聴	(YM_MV07.mo v)の頭の静止画		タカキ・マサさん、ミヨノさん夫妻。朗読の代わりに録音テープの場合。	報告書の原稿が完成すると、それをもって再びワイメアを訪ねます。対象者一人一人と再会し、原稿を朗読し、チェックを依頼します。	
66	MOV		報告書のチェック-フォローアップ調査	朗読の視聴	(YM_MV07.mo v)				
67	ST		報告書にまとめる				報告書にまとめる		
68	ST		報告書にまとめる	最終報告書の表紙	[11_01.jpg]			チェックを受けた原稿を報告書にまとめます。通常は、印刷物の形態をとります。その際、挿入した写真を加えます。また、ビデオ映像や音声を活用して、マルチメディア形式の報告書を作成することもこれからは行われるようになるでしょう。	
69									
70									
71									
72	ページレイアウト	リンク番号	節タイトル	ページタイトル	画像ファイル名	キャプション(アンデイレアス)	文章テキスト(文字コード)	ナレーション	
73	HTML	リンク01			AHUPUAA.html				AHUPUAAフォルダと1つしよに
74	ページ一杯	リンク02-1		掲載された新聞記事	[04_06.jpg]				
75	ページ一杯	リンク02-2		掲載された新聞記事	04_07.jpg]				
76	ページ一杯	リンク02-3		掲載された新聞記事	gardensland.jpg]				
77	PDF	リンク03			YH_INTSHT.pdf				
78	PDF	リンク04		タカノさんの報告書	[06_08.pdf]				
79	PDF	リンク05		正次・ミヨノさんの報告書	[06_10.pdf]				
80	PDF	リンク06		2種類の記述の例	[09_03.pdf]				